

令和8年8月10日
農産園芸課
経営普及課

高温による水稻の被害を防止するため、飽水管理を継続し、土壌水分の保持を呼びかけています

新潟地方気象台が8月10日11時に発表した「新潟県の天気予報（7日先まで）」では、13、14日は最高気温が35℃と高温が予報されています。

高温による水稻の被害を防止するため、別紙「異常高温緊急情報 第2号（高温に注意）」により、飽水管理を継続し土壌水分の保持を呼びかけています。

○ 技術対策の内容

別紙「異常高温緊急情報 第2号（高温に注意）」のとおり

○ 掲載ホームページアドレス

以上の情報は、全て下記 URL のページに掲載またはリンクがあります
<https://www.pref.niigata.lg.jp/site/nouen/r8inasaku.html>



＜本件についての問い合わせ＞

経営普及課 参事(新潟米技術統括) 堀
(直通) 025-280-5841 (内線 3072)
農産園芸課 参事(稲作振興担当) 安仲
(直通) 025-280-5810 (内線 2923)

異常高温緊急情報 第2号（高温に注意）

令和8年8月10日
新潟県農林水産部

8月13、14日は高温の予報

飽水管理を継続・土壌水分保持！

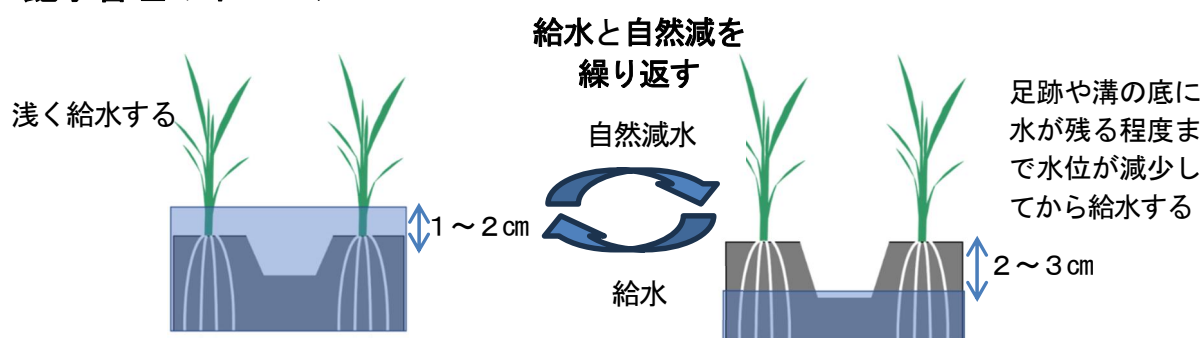
気象状況

- 新潟地方気象台が8月10日11時に発表した「新潟県の天気予報（7日先まで）」では、13、14日は最高気温が35℃と高温が予報されています。

当面の管理対策

- コシヒカリは高温による影響（白未熟粒等の発生）を受けやすい時期（出穂期10～13日後）のほ場があります。新之助は最も水を必要とする出穂期頃となるほ場があります。
- 高温条件が続く間は、可能な限り土壌が湿った状態を維持できるように飽水管理を継続しましょう。
- 水が行き渡ったら速やかに水口を止めましょう。

飽水管理のイメージ



農業用水は限りある資源です。地域全体で大切に使いましょう。

農作業中は、熱中症予防対策を必ず行い、健康管理に十分注意しましょう。
1人で作業されている方に対しては、周囲からの積極的な声掛けをお願いします。